

オムロン デジタル 自動血圧計 HEM-907



取 扱 説 明 書

- このたびはオムロン製品をお買い上げいただきましてありがとうございました。
- 安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- いつもお手元においてご使用ください。
- 本書は品質保証書を兼ねていますので、紛失しないように保管してください。



All for Healthcare

もくじ

必ずお読みください

免責事項	1
使用目的	2
安全上のご注意	3
安全事項説明記録	7

製品について

製品の特長	8
製品の構成	9
オプション（別売品）	10
各部の名称と機能	11
各部名称	11
使用時の機能／設定について ..	13

測定前の準備

カフの装着のしかた	15
電源について	17
専用 AC アダプタの使い方	17
専用バッテリーパックの取付け・交換 ..	18

測定方法

測定方法	19
SINGLE モード	20
AVG. モード	22
MANU. モード	24
CHECK モード	26
使用後のお手入れ	27
エラーコード一覧	28
おかしいな？と思ったら	29

仕様／保証など

廃棄	30
仕様	31
製造者による宣言	32
保証規定／品質保証書	裏表紙

免責事項

下記の記載内容につきましては当社では、責任を負いかねますのでご了承ください。

1. 当社または当社の指定した業者以外による保守及び修理に基づく故障、損傷が発生した場合。
2. 当社が納入した製品以外の他社製品が原因で当社製品が受けた故障、損傷の場合。
3. 当社指定以外の補修用部品の使用による保守及び修理に基づく故障、損傷の場合。
4. この取扱説明書に記載されている安全上の注意や操作方法を守らなかった結果に基づく故障、損傷の場合。
5. この取扱説明書に記載されている電源、設置・保管環境など製品の使用条件を逸脱した周囲条件の場合。
6. 製品を改造あるいは、不当な修理をされた結果に基づく故障、損傷の場合。
7. 火災、地震、水害、落雷など天災による故障、損傷の場合。

1. 本書の内容について、予告なく変更することがあります。
2. 本書の内容については万全を期して作成していますが、万が一不備な点や誤りなどお気づきの点がございましたらご連絡ください。
3. 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。また、個人（法人）としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断で使用出来ません。

医療目的

本器は、腕周が 17 ～ 42 cm の患者を対象に、血圧と脈拍の測定、表示を行う自動血圧計です。

使用対象者

資格を有する医療従事者に限ります。

測定対象者

腕周 17 ～ 42 cm の患者

環境

病院、医院などの医療施設です。主に病棟、外来で使用することを意図します。

耐用期間

5 年（適切な点検が行われた場合に限り）

測定項目

- 非観血血圧測定
- 脈拍数

使用上の注意

本章「安全上のご注意」をお読みください。

安全上のご注意

■ここに示した警告サインと図記号の例は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

■表示と意味は次のようになっています。

警告サイン	内容
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

* 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

図記号の例	
	△記号は注意（警告・危険を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“発火注意”を示します。
	⊘記号は禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“分解禁止”を示します。
	●記号は強制（必ず守ること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“電源プラグを抜く”を示します。

⚠ 警告	
測定中に加圧が止まらないなどの異常があったときは、カフをはずすか、もしくはエアチューブを血圧計本体から抜いてください。 - 末梢神経障害が発生する恐れがあります。 - 重度の血行障害または血液疾患のある方は、圧迫により一時的に内出血が発生することがあります。 バッテリー内部の液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水で十分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。 - 失明の恐れがあります。	
点滴静脈注射や輸血をおこなっている腕にカフを巻かないでください。 - 点滴静脈注射や輸血をおこなえません。 エアチューブまたはカフを誤って体内につながっている他の装置のチューブに接続しないでください。 - 血管内に空気が入る可能性があります。	
可燃性の高い麻酔薬など引火性のガスの発生する場所および高圧酸素室、酸素テント内で使用しないでください。 - 引火爆発の恐れがあります。 専用バッテリーパック（別売品）は、本血圧計以外では使用しないでください。 また火中投入、加熱、分解をしないでください。 - 発熱、発火、ショート、破裂の原因となります。	
濡れた手で AC アダプタに触れないでください。 感電の恐れがあります。	

安全上のご注意

▲ 注意

長期間で使用にならないときは、必ず AC アダプタをコンセントから抜いてください。

- 絶縁劣化により感電や漏電火災の原因になります。

部品の取り付け、取りはずし、お手入れのときには、必ず AC アダプタをコンセントから抜いてください。

- 感電やけがをすることがあります。



次のような場合、聴診モードなどにより確認してください。

(1) 不規則脈波が表示されたとき

- 外部からの振動や患者の測定中の動きで、誤った表示をすることがあります。

(2) エラーが発生したときおよび測定値に疑問を生じたとき

- 外部からの振動や患者の測定中の動きで、誤った表示をすることがあります。
- 末梢循環不全や著しい低血圧などのとき、測定値に誤差が生じたり、測定できないことがあります。
- 不整脈など血圧の短期変動の激しい患者の場合は測定に誤差が生じたり、測定できないことがあります。

専用 AC アダプタは必ず交流 100V で使用してください。

- 火災や感電の原因になります。

コンセントは単独で使用してください。また、緊急時に AC アダプタのプラグを引き抜く必要があるため、プラグを差し込んだコンセントの周囲に、本体を含め他の機器を置かないでください。

- 火災や漏電の恐れがあります。

お手入れ後はよく乾燥させてから、AC アダプタをコンセントに差し込んでください。

- 感電の恐れがあります。

AC アダプタは、しっかりと根元まで差し込んでください。

AC アダプタに着いたホコリはふきとってください。

- 感電、ショート、発火の原因になります。

本血圧計に故障を発見した場合は、使用を直ちに中止し、電源を OFF し、AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてオムロンお客様サービスセンターへご相談ください。

- 感電、ショート、発火の原因になります。

電気メスやマイクロ波治療器などのノイズを発生する機器の近傍では使用しないでください。

- 機器の故障や動作不良の原因になります。



本血圧計の分解や改造はおこなわないでください。

- 感電や火災、障害、故障の恐れがあります。



専用カフ以外は使用しないでください。

- 誤った測定結果になることがあります。

本血圧計は乳幼児には対応しておりませんので使用しないでください。

- 正しく測定できないことがあります。

人工心臓を使用している患者には使用しないでください。

- 正しく測定できません。

専用 AC アダプタ、専用バッテリーパック以外は使用しないでください。

- 火災、感電の原因になります。

別売品の専用バッテリーパックの+と-を針金などの金属でショートさせないでください。

バッテリー内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。

- けがをしたり、バッテリーの漏液、発熱、発火、破裂の原因となります。

本血圧計の近くで、携帯電話やスマートフォンを使用しないでください。

- 誤動作する恐れがあります。

乗り物の中では使用しないでください。

- 誤った測定結果になることがあります。



必ずお読みください

製品について

測定前の準備

測定方法

仕様／保証など

安全上のご注意

⚠ 注意

指定外の部品および機器を取り付けないでください。

- 破損の恐れがあります。

AC アダプタ本体や電源コードが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。

- 感電、ショート、発火の原因になります。

コンセントから AC アダプタを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。

- 電源コードが断線やショートして火災や感電の原因になります。

AC アダプタの電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。

- 絶縁劣化により感電や漏電火災の原因になります。



水や薬液のかかる恐れのある場所に設置および保管しないでください。

- 感電の恐れがあります。



お願い

■本血圧計の上に物を置かないでください。

■本血圧計に強いショックを与えたり、落としたりしないでください。

■本血圧計を移動させるときは必ず電源を切り、接続してある AC アダプタをコンセントから抜いてください。

■他の装置と併用時は、併用する装置の取扱説明書もよく読み、警告および注意事項をよく理解して使用してください。

■使用前について

- 全てのコードやチューブの接続が確実であることを確認してください。
- スイッチなどの点検をおこない、本血圧計が正常に動作することを確認してください。

■使用時について

- カフを巻かない状態で加圧しないでください。
- 破れたカフは使用しないでください。
- 患者が本血圧計に触れることのないようにしてください。

■使用後について

- 本血圧計および付属品などは、お手入れして整理保管してください。
- 本血圧計のお手入れに際して、シンナー、ベンジン、高濃度アルコールなどを使用しないでください。
- 本血圧計の殺菌に際してオートクレーブ、ガス滅菌（EOG、ホルムアルデヒドガス、高濃度オゾンなど）を使用しないでください。

■次のような場所には設置および保管をしないでください。

- 直射日光が当たる場所
- 空気中に多量のホコリ、塩分などのある場所
- 傾斜、振動、衝撃などのある場所
- 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所
- 温度が高い場所、湿度の高い場所

■保守点検について

1. 本血圧計は必ず定期点検してください。
2. しばらく使用しなかったときは、使用前に必ず本血圧計が正常かつ安全に動作することを確認してください。

■故障・事故発生時の処置法

故障エラー（Er9）が発生したときは、すみやかに次の手順に従ってください。

- （1）患者の腕からカフをはずします。
- （2）電源を切り、AC アダプタをコンセントから抜きます。別売の専用バッテリーパックをご使用のときはこれもはずします。
- （3）本血圧計に「故障中」の表示をして、使用しないようにしてください。
- （4）オムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください。

安全事項説明記録

安全事項説明記録

製造番号

設置年月日

お客様名称		電話番号		FAX 番号	
所在地	〒	内線番号			
装置名		室名			
説明者所属		電話番号		FAX 番号	

説明 年月日	安全事項説明内容 (具体的に記入)	保守管理責任者		操作者 お名前	説明者	
		お名前	認印		氏名	認印
	1. 操作者および保守管理責任者への お願い 免責事項の説明 2. 安全上のご注意 3～6 ページのすべての説明					

オムロンデジタル自動血圧計 HEM-907 は診察室やベッドサイドにおいて高精度かつ容易な操作で血圧を測定するために開発されました。

■ワンプッシュ・オペレーション

カフを巻いて START（測定開始）スイッチを押すだけで血圧および脈拍数の測定ができます。測定方式はオシロメトリック法を採用しています。

■自動加圧設定

P-SET（加圧値設定）ボリュームを「AUTO」に設定すると、患者一人一人の血圧値に合わせた最適加圧値まで自動加圧します。わずらわしい加圧値設定操作が不要です。

■大きく見やすい表示

LCD 表示方式を採用し、大きな文字により、見やすい表示を実現しています。

■静かな測定

夜間の病室でも使用できる静音設計です。

■平均モード（AVG. モード）

カフを巻いて START（測定開始）スイッチを押すだけで自動的に 2 回または 3 回測定をおこないます。測定終了後は最高血圧、最低血圧、脈拍数の平均値を表示します。また、各 1 回ごとの結果も呼び出すことができます。なお、設定変更により、測定回数、インターバル時間を変更することができます。

■聴診モード（MANU. モード）

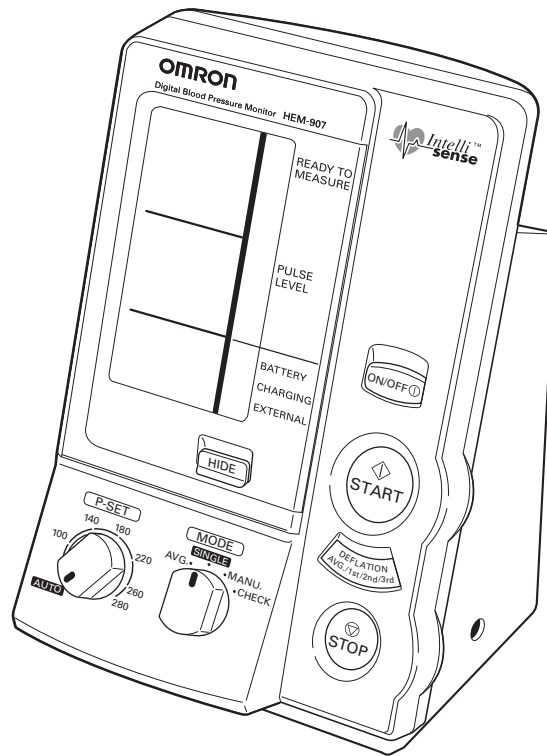
聴診器を使用して測定することができます。加圧、減圧を自動的におこない圧力値を表示します。減圧中の圧力が脈拍に同期してデジタル表示されるため精度良く読み取ることができます。また、最高血圧を確認してから最低血圧直前までの減圧を速めることができます。

インテリセンス (Intelligent Sensing) 血圧計とは

オムロンの最も得意とする技術である生体情報センシング (Bio-Information Sensing) と高機能ファジィ技術により正確測定を実現しました。インテリセンス (Intelligent Sensing) 血圧計とはこうした技術を搭載した血圧計のグローバルブランドネームです。

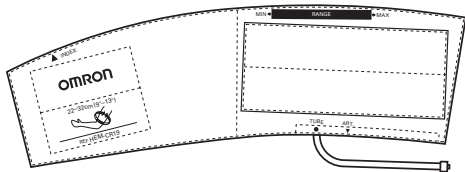
製品の構成

本体

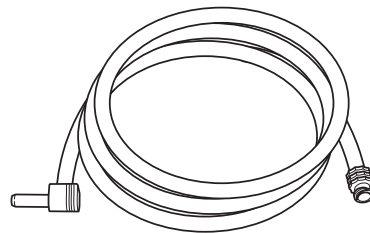


付属品

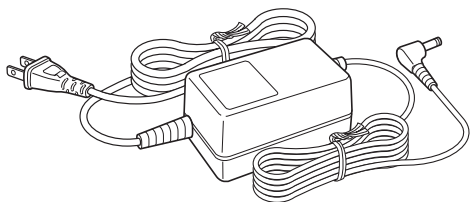
カフ／ブラダーセット M ＊
型式：HEM-907-CR19
腕の周囲長：22 ～ 32cm



エアチューブ 1.0m ＊
型式：HEM-TUBE-100



専用 AC アダプタ
型式：HEM-AC-J



取扱説明書（品質保証書付き）

医療機器添付文書

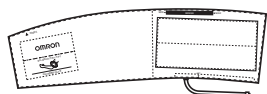
* 印は消耗部品であり、保証規定外です。

製品の構成

オプション (別売品)

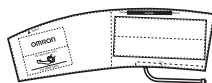
カフ／ブラダーセット L *
(ブラダー付)

型式：HEM-907-CL19
腕の周囲長：32～42cm



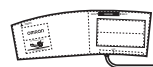
カフ／ブラダーセット M *
(ブラダー付)

型式：HEM-907-CR19
腕の周囲長：22～32cm

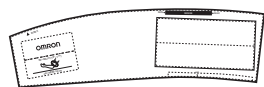


カフ／ブラダーセット S *
(ブラダー付)

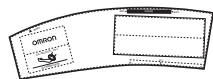
型式：HEM-907-CS19
腕の周囲長：17～22cm



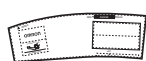
カフ (3 種類) *



カフ L (ブラダーなし)
型式：HEM-907-CUFFL

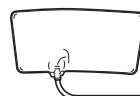


カフ M (ブラダーなし)
型式：HEM-907-CUFFM

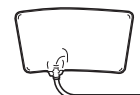


カフ S (ブラダーなし)
型式：HEM-907-CUFFS

ブラダー (3 種類) *



ブラダー L
型式：HEM-907-BLDRL

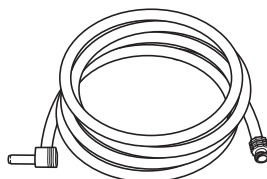


ブラダー M
型式：HEM-907-BLDRM

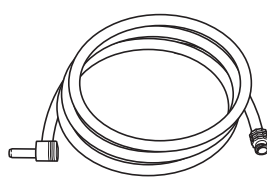


ブラダー S
型式：HEM-907-BLDRS

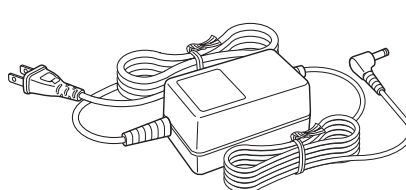
エアチューブ 1.3m *
型式：HEM-TUBE-130



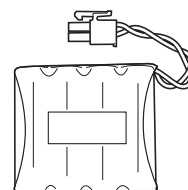
エアチューブ 1.0m *
型式：HEM-TUBE-100



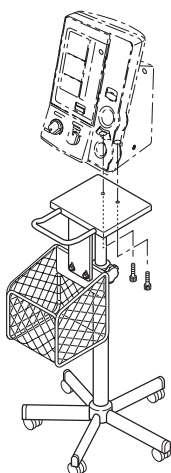
専用 AC アダプタ
型式：HEM-AC-J



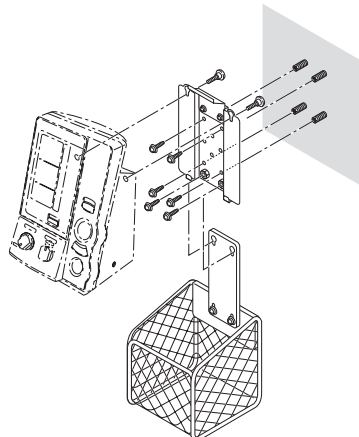
専用バッテリーパック *
(48H907N)
型式：HEM-907-PBAT



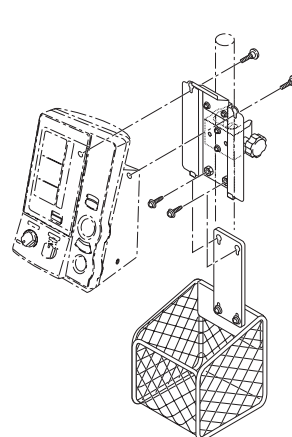
専用スタンド
型式：HEM-907-STAND



ウォールマウントキット
型式：HEM-907-WKIT



ポールマウントキット
型式：HEM-907-PKIT



*印は消耗部品であり、保証規定外です。

付属品、オプション (別売品) の仕様は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

必ずお読みください

製品について

測定前の準備

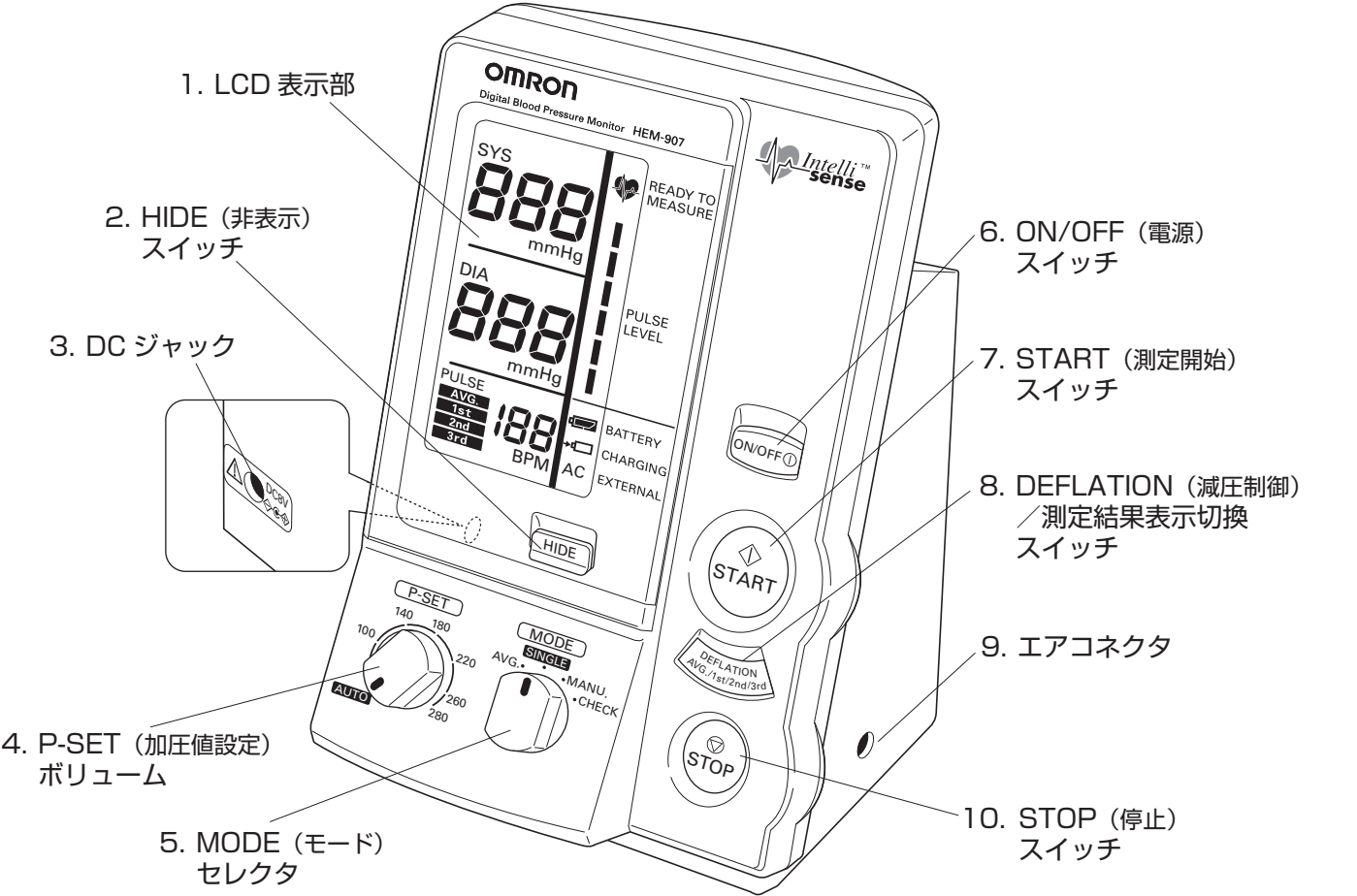
測定方法

仕様／保証など

各部の名称と機能

各部名称

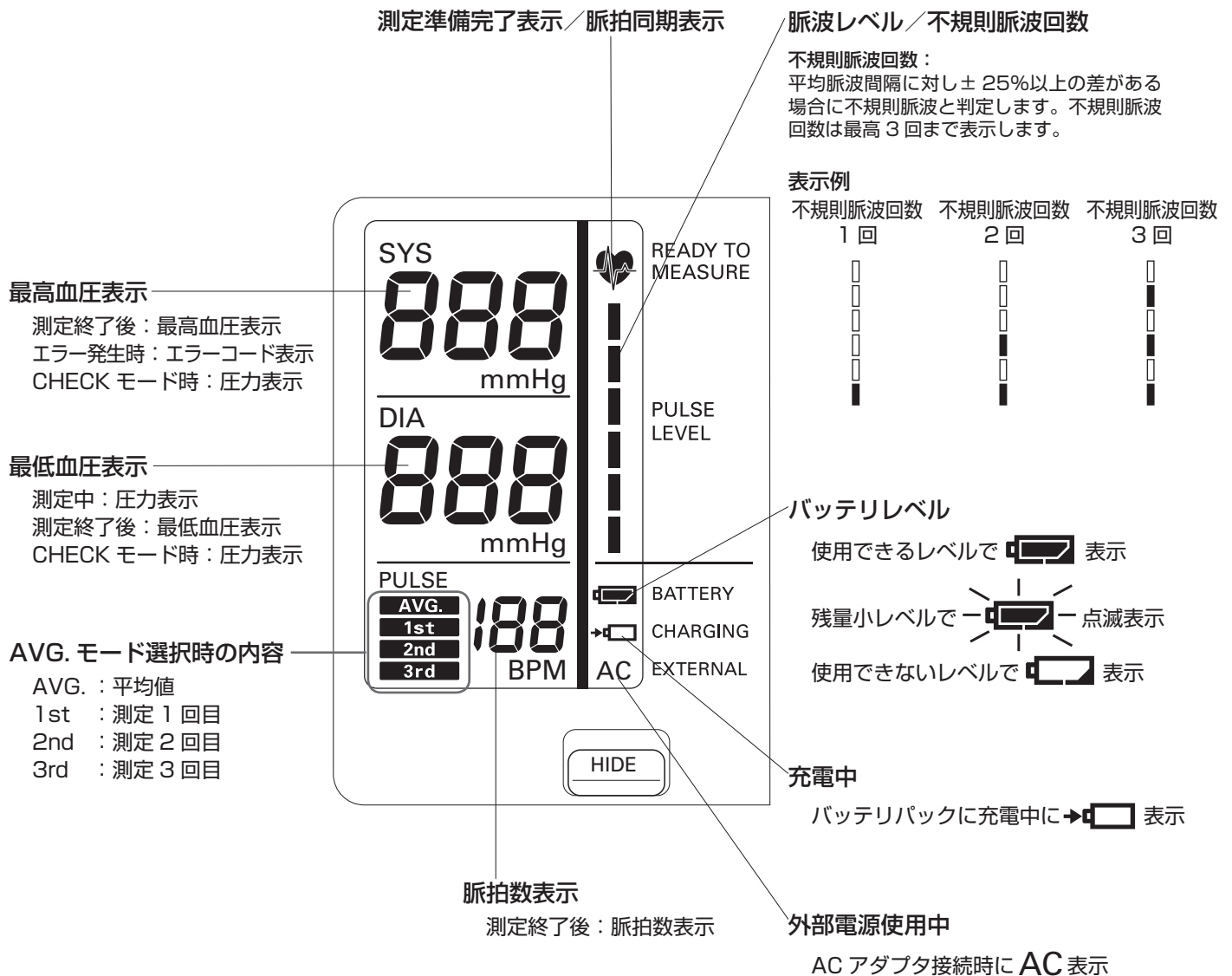
本 体



1. LCD 表示部	血圧値、脈拍数、脈波レベルなどを表示します	
2. HIDE (非表示) スイッチ	測定結果の表示、非表示を切り換えます	
3. DC ジャック	AC アダプタを接続します	
4. P-SET (加圧値設定) ポリウム	AUTO ポジションのときは自動で加圧値が設定されます それ以外の場合は 100 ～ 280mmHg の設定ができます	
5. MODE (モード) セレクタ	各モードの切り換えができます	
	• 1 回測定モード (SINGLE モード)	自動加圧測定
	• 平均モード (AVG. モード)	2 回 (または 3 回) 連続自動測定
	• 聴診モード (MANU. モード)	自動加圧、自動減圧と圧力表示 (血圧測定はおこないません)
	• 検定モード (CHECK モード)	圧力表示の精度確認。圧力のみを表示
6. ON/OFF (電源) スイッチ	電源オン・オフのスイッチ	
7. START (測定開始) スイッチ	測定を開始します	
8. DEFLATION (減圧制御) / 測定結果表示切換スイッチ	• MANU. モードのとき=減圧中に 1 回押すごとに 5 ～ 10mmHg 程度減圧を速めます • AVG. モードのとき=押すごとに平均値と各測定結果の表示を切り換えます	
9. エアコネクタ	エアチューブを接続します	
10. STOP (停止) スイッチ	測定を中止し、急速排気をおこないます	

各部の名称と機能

表示部



必ずお読みください

製品について

測定前の準備

測定方法

仕様／保証など

各部の名称と機能

使用時の機能／設定について

(1) 加圧設定機能 P-SET

加圧設定を切り換えることができます。

加圧設定は AUTO（自動設定）方式と加圧値設定方式があります。

AUTO（自動設定）**方式**：SINGLE モード、AVG. モード、MANU. モード選択時に使用できます。加圧中に最高血圧を推定し自動的に適正な値まで加圧します。

加 圧 値 設 定 方 式：加圧値を 100 ～ 280mmHg で設定ができます。加圧値は予想される最高血圧より 30 ～ 40mmHg 高い値に設定してください。

※ P-SET を「AUTO」に設定する場合、「カチッ」と音がするまで左いっぱいに回してください。

※ 「AUTO」設定時、最高血圧が 220mmHg を超えると予想されるとき、適正な加圧ができない場合がありますので加圧値設定方式で使用してください。

※ 測定に必要な値まで加圧されなかった場合、自動的に再加圧されることがあります。

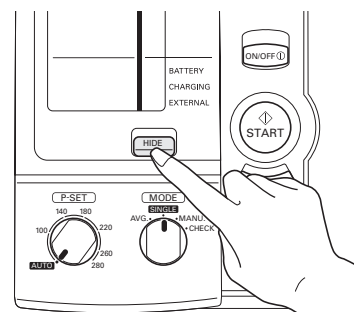
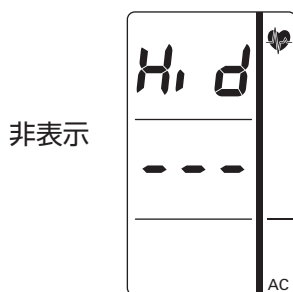
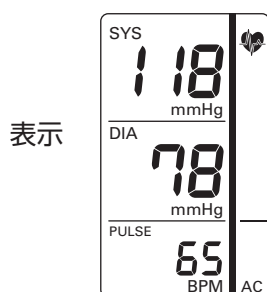
(2) 非表示機能 HIDE

血圧測定結果を表示しない機能です。

血圧測定中の圧力値は表示します。

SINGLE モード、AVG. モードにおいて使用します。

HIDE を押すごとに血圧測定結果の表示・非表示が切り換わります。



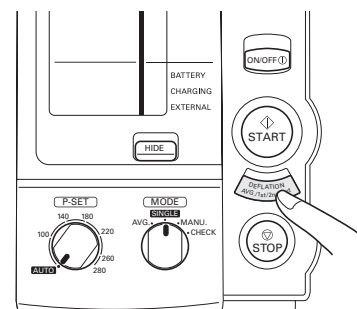
(3) 手動減圧コントロール機能

DEFLATION
AVG./1st/2nd/3rd

減圧中に DEFLATION（減圧制御）／測定結果表示切換スイッチを押すことで減圧を速める機能です。

MANU. モードにおいて使用します。

DEFLATION AVG./1st/2nd/3rd を 1 回押すごとに 5 ～ 10mmHg 程度減圧を速めます。



各部の名称と機能

モードごとの機能一覧表

測定モード 機能	1 回測定 (SINGLE)	平 均 (AVG.)	聴 診 (MANU.)	検 定 (CHECK)
加圧設定機能	○	○	○	—
非表示機能	○	○	—	—
手動減圧コントロール機能	—	—	○	—

(4) 設定変更機能

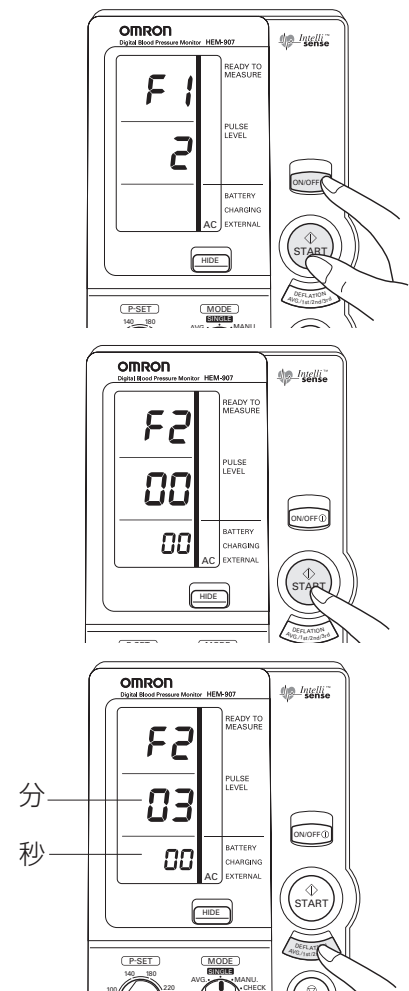
AVG. モードの測定回数、測定開始までの待ち時間、測定インターバル時間を設定することができます。

※出荷時は**太字**の設定になっています。

設定項目	設定値
F1 測定回数	2 回 、3 回
F2 測定開始までの待ち時間	0 秒 、3 分、5 分、10 分
F3 測定インターバル時間	5 秒、30 秒、 1 分 、2 分、3 分

設定変更手順

- ① 電源 OFF 時に START (測定開始) スイッチを押しながら ON/OFF (電源) スイッチを 3 秒以上押して設定変更モードにします。
(F1 が表示されます)
- ② START (測定開始) スイッチで、項目 (F1 ~ F3) を選択します。
1 回押すごとに **F1 → F2 → F3** の順に切り換わります。
- ③ DEFLATION (減圧制御) / 測定結果表示切換スイッチを押して設定値を変更します。
- ④ 設定が終わったら ON/OFF (電源) スイッチを押し、電源を切ってください。設定が変更されます。



測定前の準備

カフの装着のしかた

オムロンデジタル自動血圧計 HEM-907 では、カフは血管情報を収集する大切な役目を果たします。手順に従い正しく装着してください。

⚠ 警告

点滴静脈注射や輸血をおこなっている腕にカフを巻かないでください。

- 点滴静脈注射や輸血をおこなえません。

エアチューブまたはカフを誤って体内につながっている他の装置のチューブに接続しないでください。

- 血管内に空気が入る可能性があります。



お願い

- カフを巻かない状態で加圧しないでください。
- 破れたカフは使用しないでください。

1. 患者の腕の周囲長に合わせてカフを選択します。

腕の周囲長	カフ名称
17 ~ 22cm	カフ／ブラダーセット S (別売品)
22 ~ 32cm	カフ／ブラダーセット M
32 ~ 42cm	カフ／ブラダーセット L (別売品)

※患者の腕の太さに合ったカフを使用してください。

※腕の太さに合わないカフを使用すると正確な血圧値が測定できない場合があります。

※カフを巻く前に確認をしてください。

- ① ブラダーがカフに確実に収まっていること
- ② カフの内部でブラダーがねじれていないこと
- ③ ブラダーのチューブがカフから右図のように出ていること

2. エアチューブをしっかりと接続します。

※本体に接続するときは、エアプラグをエアコネクタの根元までしっかりと接続してください。

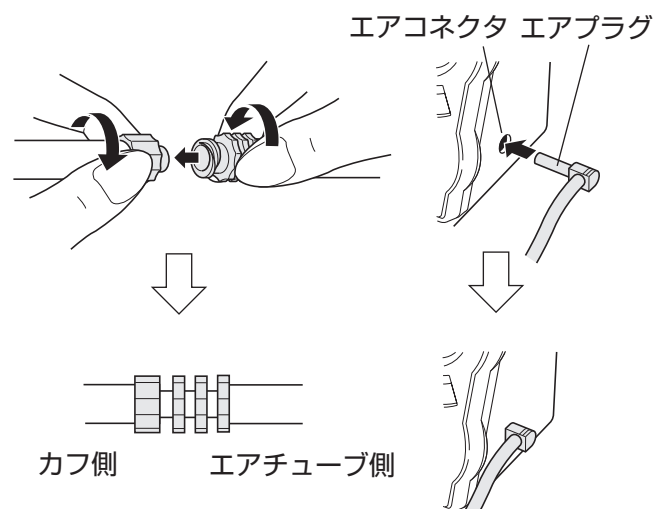
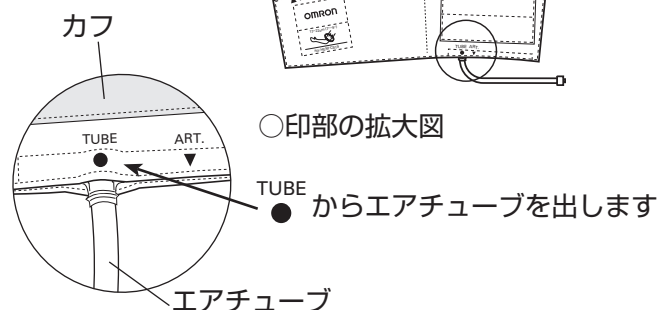
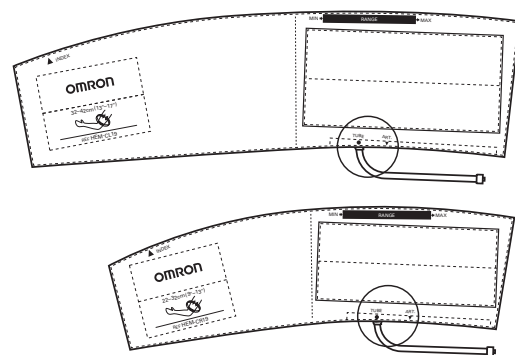
※エアチューブとカフ／ブラダーセットは図のように回して、しっかりと接続します。

※付属の 1m エアチューブを接続するとエアチューブ全長 1.2m で使用できます。

3. 患者にカフを巻く準備をします。

※原則としてカフは素肌の右上腕に巻きます。

※厚手の服の上に巻いたり、上着やシャツをまくり上げた状態で巻くと正確に測定できない場合があります。

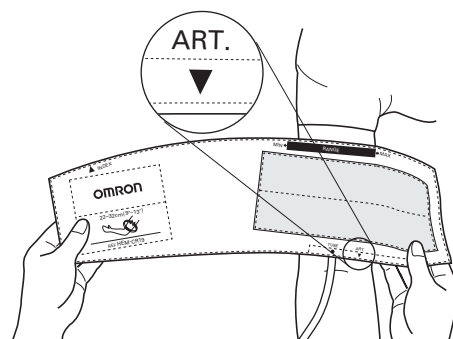


測定前の準備

4. 患者の右手のひらを上に向けます。



5. 上腕動脈と動脈位置マーク **ART.** を合わせます。

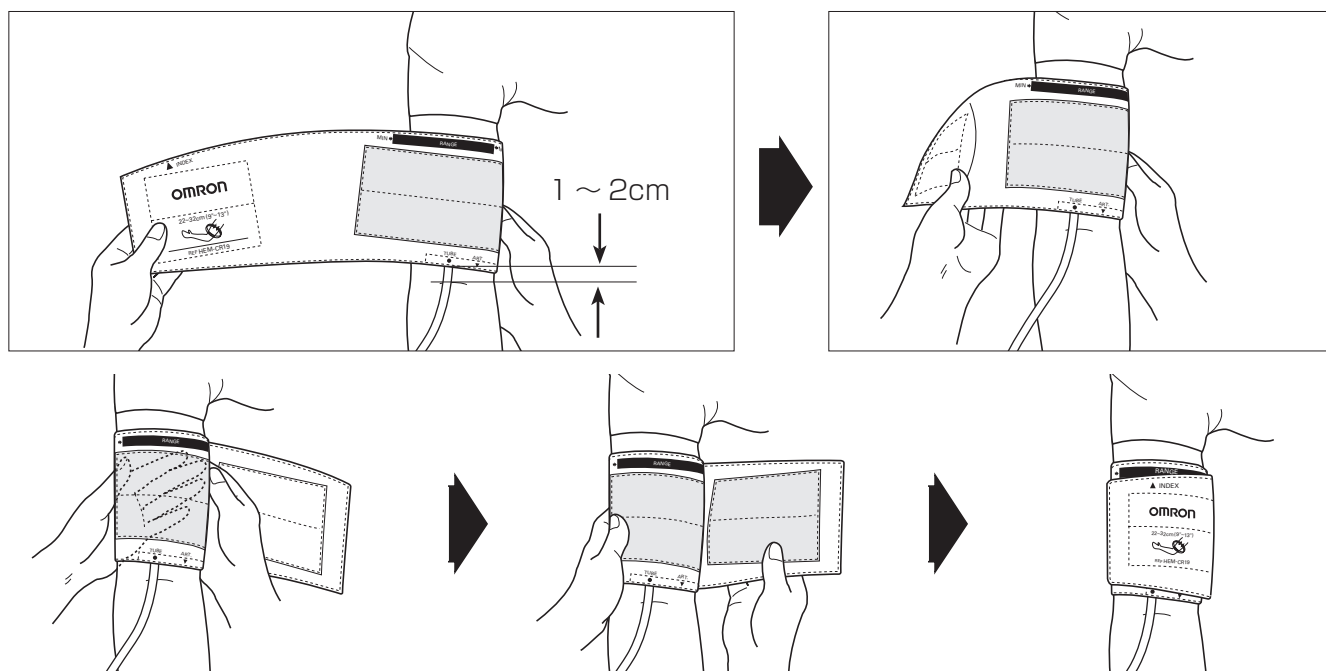


6. 両手で包み込むようにしてピッタリと巻き上げ、面ファスナーで確実に固定します。
このとき、カフの下縁が肘関節部の内側から、1～2cm 上になるようにします。

※ INDEX が RANGE をはずれている場合、腕の周囲長に合ったカフを選んで巻きなおしてください。

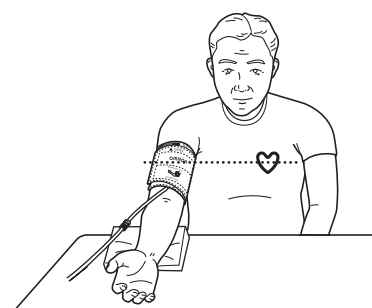
※ピッタリ巻かないと腕がしびれたり、正しい血圧が測定できないことがあります。

※腕の形に沿ってカフが斜めになっても測定値に影響ありません。



7. カフの高さを心臓と同じ高さにします。

※正しい測定をするために、カフの高さを心臓と同じ高さに保ってください。



電源について

専用 AC アダプタの使い方

⚠ 警告

可燃性の高い麻酔薬など引火性のガスの発生する場所および高圧酸素室、酸素テント内で使用しないでください。

- 引火爆発の恐れがあります。



濡れた手で AC アダプタに触れないでください。

- 感電の恐れがあります。



⚠ 注意

専用 AC アダプタは必ず交流 100V で使用してください。

- 火災や感電の原因になります。



水や薬液のかかる恐れのある場所に設置および保管しないでください。

- 感電の恐れがあります。



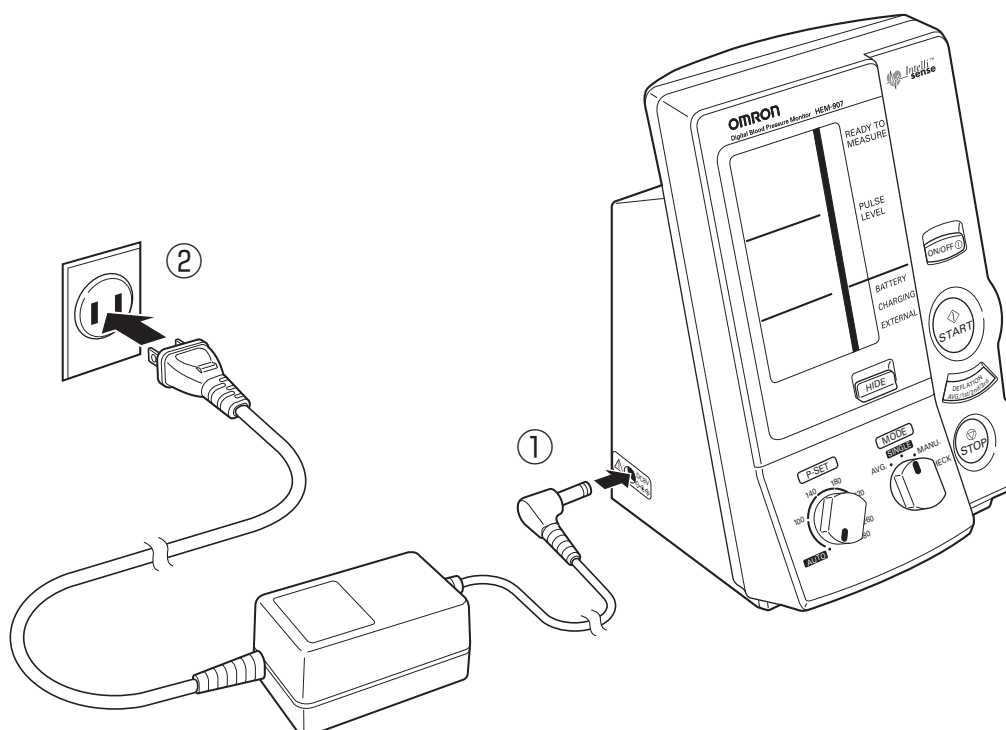
お願い

■他の装置と併用時は、併用する装置の取扱説明書もよく読み、警告および注意事項をよく理解して使用してください。

■使用前にはスイッチなどの点検をおこない、本血圧計が正常に動作することを確認してください。

専用 AC アダプタを①本体の DC ジャックと②コンセントに接続します。

(付属の専用 AC アダプタ以外は使用しないでください)



※別売品の専用バッテリーパック 48H907N (型式: HEM-907-PBAT) をご使用のとき、血圧計本体は充電器としても機能しています。

専用バッテリーパック（別売品）の取付け・交換

⚠ 警告	
バッテリー内部の液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水で十分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。 ・失明の恐れがあります。	!
専用バッテリーパック（別売品）は、本血圧計以外では使用しないでください。また火中投入、加熱、分解をしないでください。 ・発熱、発火、ショート、破裂の原因となります。	🔥

⚠ 注意	
別売品の専用バッテリーパックの＋と－を針金などの金属でショートさせないでください。 バッテリー内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。 ・けがをしたり、バッテリーの漏液、発熱、発火、破裂する原因となります。	🚫

1. 本体背面のカバー上部のネジ 2 本をはずし、バッテリーカバーを取りはずします。

2. 取付け：

バッテリーパックをバッテリーカバー内のコネクタに接続し、収納します。

交換：

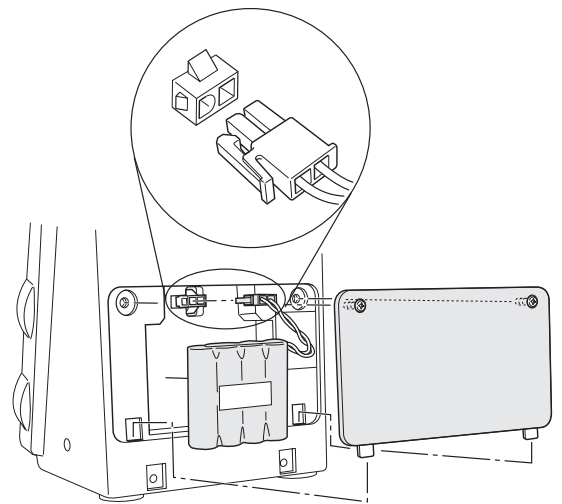
コネクタからはずしバッテリーパックを交換します。

3. バッテリーカバーをはめて、ネジ止めします。

このとき、リード線を挟まないようにしてください。

4. 本体と AC アダプタを接続して、専用バッテリーパックを充電します。

・専用バッテリーパックはお買い上げ時、充電されていません。12 時間以上充電してからご使用ください。



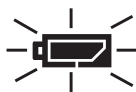
寿命について

- ・ 1 回の充電で約 300 回使えます。
- ・ 専用バッテリーパックの交換のめやすは約 2 年ですが、使用状況に応じ充電あたりの使用時間が短くなることがあります。充電しても使用時間が短くなり、頻繁に  マークが出るようになったら交換してください。

充電時間について

- ・ AC アダプタを接続すると、約 5 秒後から自動的に充電を開始します。
- ・ 充電中は  マークが点灯します。
- ・ 約 12 時間で充電できます。

バッテリーロー



が点滅しはじめてから 20 ～ 30 回測定できます。バッテリーローマークが点滅したら早めに充電してください。



になったら、バッテリーローです（血圧測定ができません）。充電してください。

オートパワーオフ

- ・ 専用バッテリーパックでご使用の場合、電源を切り忘れても約 5 分間で自動的に電源が切れます。
- ・ AC アダプタ接続時には、オートパワーオフ機能は働きません。

測定方法

⚠ 警告

測定中に加圧が止まらないなどの異常があったときは、カフをはずすか、もしくはエアチューブを血圧計本体から抜いてください。

- 末梢神経障害が発生する恐れがあります。



お願い

- 患者が本血圧計に触れることのないようにしてください。

⚠ 注意

次のような場合、聴診モードなどにより確認してください。

- (1) 不規則脈波が表示されたとき
- 外部からの振動や患者の測定中の動きで、誤った表示をすることがあります。

(2) エラーが発生したときおよび測定値に疑問を生じたとき

- 外部からの振動や患者の測定中の動きで、誤った表示をすることがあります。
- 末梢循環不全や著しい低血圧などのとき、測定値に誤差が生じたり、測定できないことがあります。
- 不整脈など血圧の短期変動の激しい患者の場合は測定に誤差が生じたり、測定できないことがあります。



本血圧計の近くで、携帯電話を使用しないでください。

- 誤動作する恐れがあります。

乗り物の中では使用しないでください。

- 誤った測定結果になることがあります。



モード一覧

1 回だけ測定したいとき

SINGLE
モード

20 ページ参照

連続して 2 回
(または 3 回) 自動
測定したいとき

AVG.
モード

22 ページ参照

聴診器を使用して
測定したいとき

MANU.
モード

24 ページ参照

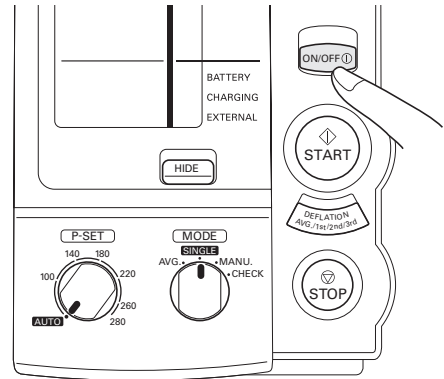
圧力表示精度を
確認したいとき

CHECK
モード

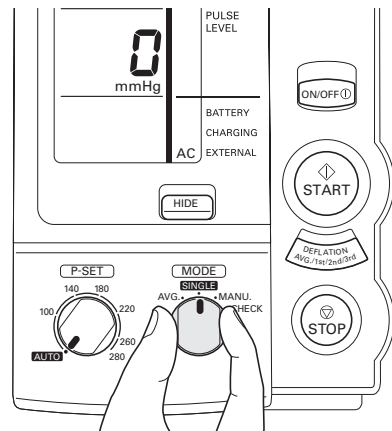
26 ページ参照

測定方法 (SINGLE モード)

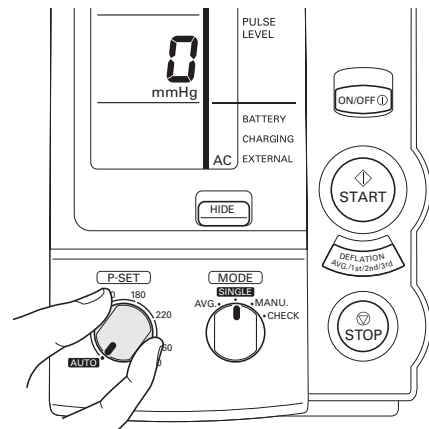
1. ON/OFF (電源) スイッチを押して電源を入れます。



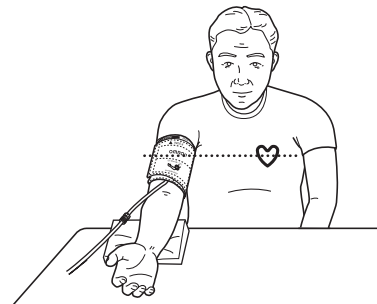
2. MODE (モード) セレクタを「SINGLE」に設定します。



3. P-SET (加圧値設定) ボリュームを「AUTO」または目標加圧値に設定します。



4. 患者の腕にカフを巻きます。
(15・16 ページ参照)



必ずお読みください

製品について

測定前の準備

測定方法

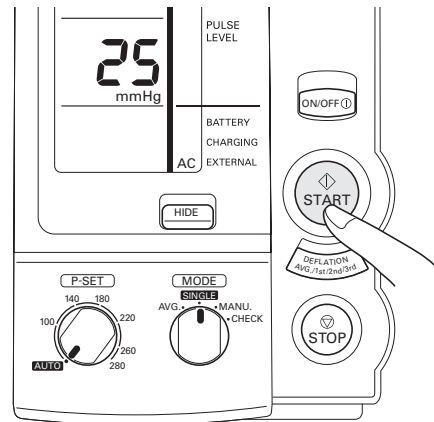
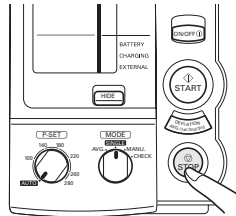
仕様／保証など

測定方法（SINGLEモード）

5. START（測定開始）スイッチを押して測定を開始します。

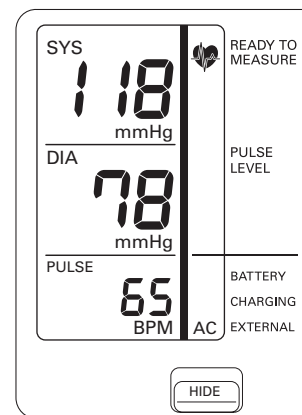
※カフを巻かずに START（測定開始）スイッチを押さないでください。

※途中で測定を中止したいときは、STOP（停止）スイッチを押してください。急速排気をおこないます。

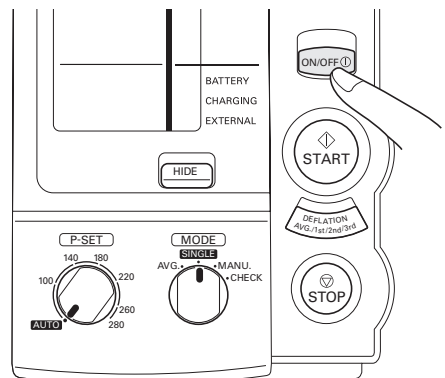


6. 測定結果が表示されます。

※専用バッテリーパックで使用中は約 5 分で自動的に電源が切れ、表示（測定結果）が消えます。（オートパワーオフ）



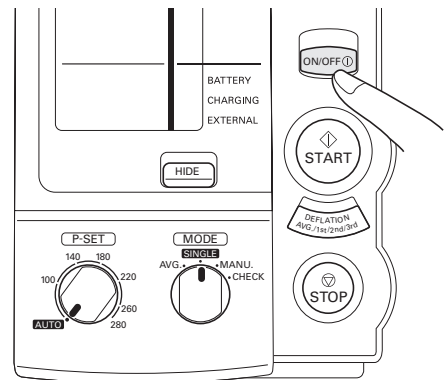
7. ON/OFF（電源）スイッチを押して電源を切ります。



測定中、ノイズをひろったり、加圧値が適正でないと判断した場合は、エラー表示（Er1 ～ 9）されます。このようなときは 28 ページを参照して、再度測定してください。

測定方法 (AVG. モード)

1. ON/OFF (電源) スイッチを押して電源を入れます。



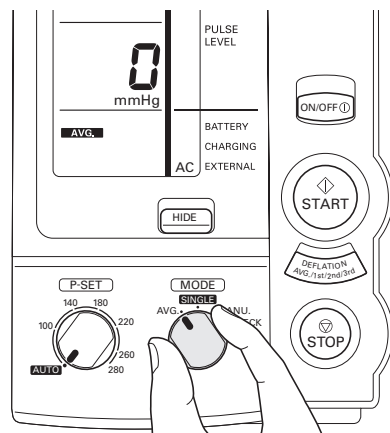
2. MODE (モード) セレクタを「AVG.」に設定します。

※出荷時に

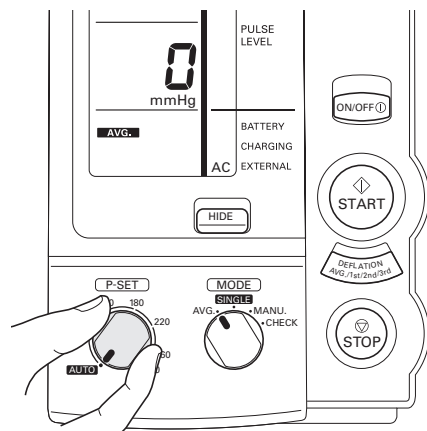
測定回数 : 2回
開始待ち時間 : 0秒
インターバル時間 : 1分

と設定されています。

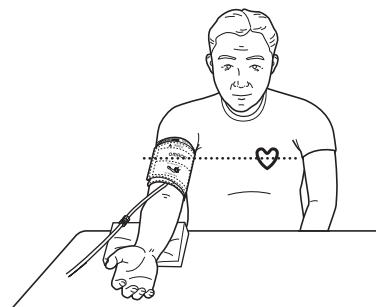
変更する場合は 14 ページを参照してください。



3. P-SET (加圧値設定) ボリュームを「AUTO」または目標加圧値に設定します。



4. 患者の腕にカフを巻きます。
(15・16 ページ参照)



必ずお読みください

製品について

測定前の準備

測定方法

仕様／保証など

測定方法（AVG. モード）

5. START（測定開始）スイッチを押して測定を開始します。

測定開始までの待ち時間に合わせ自動的に測定を開始します。

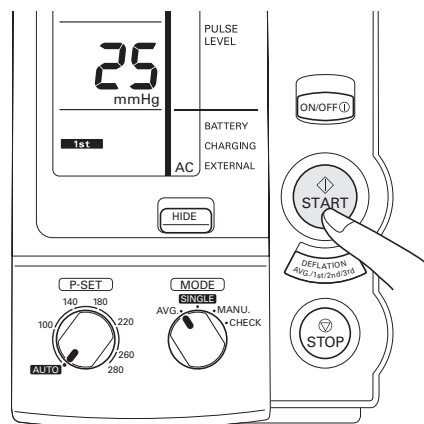
1 回目の測定結果表示後、測定インターバル時間において、設定した回数を自動的に測定していきます。

※測定回数、開始待ち時間、インターバル時間の設定は 14 ページ参照。

※途中で測定を中止したいときは、STOP（停止）スイッチを押してください。急速排気をおこないます。

※測定中にエラーが発生したときは、自動的に再測定をおこない 2 回連続してエラーが発生した場合、自動的に測定が中止されます。

※カフを巻かずに START（測定開始）スイッチを押さないでください。

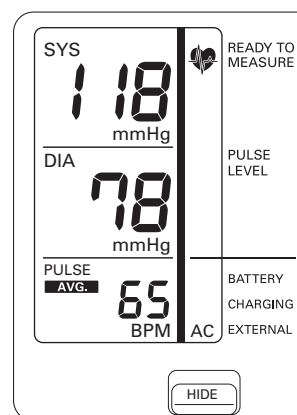


6. 測定結果が表示されます。

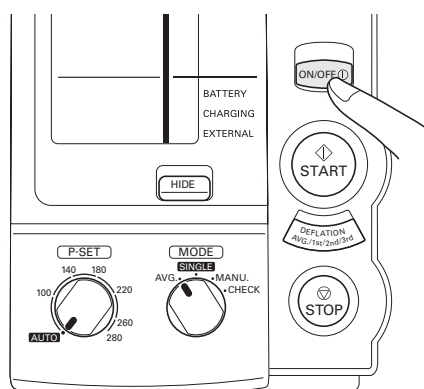
測定終了後、平均値が表示されます。

DEFLATION（減圧制御）／測定結果表示切換スイッチを押すごとに各回の測定結果と平均値が表示されます。

※専用バッテリーパックで使用中は約 5 分で自動的に電源が切れ、表示（測定結果）が消えます。（オートパワーオフ）



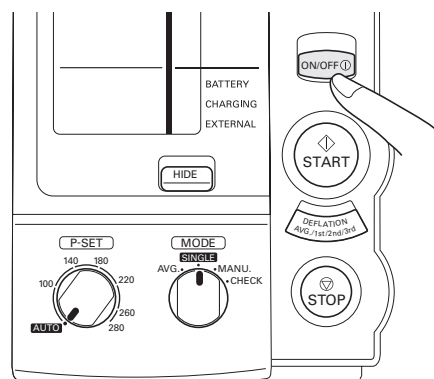
7. ON/OFF（電源）スイッチを押して電源を切ります。



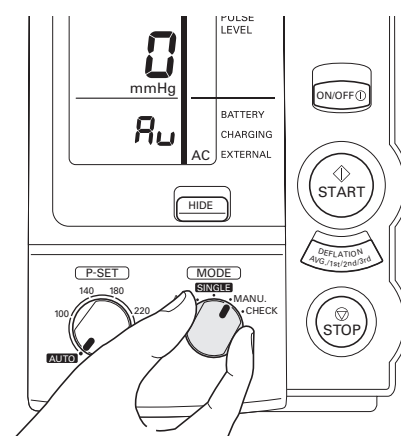
測定中、ノイズをひろったり、加圧値が適正でないと判断した場合は、エラー表示（Er1 ～ 9）されます。このようなときは 28 ページを参照して、再度測定してください。

測定方法 (MANU. モード)

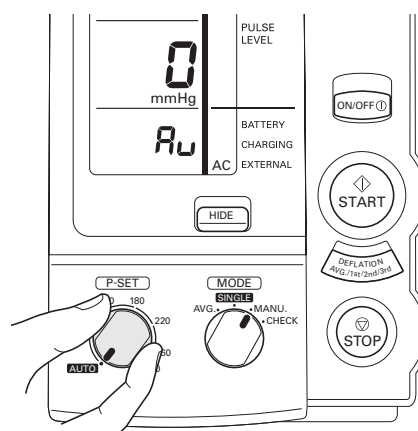
1. ON/OFF (電源) スイッチを押して電源を入れます。



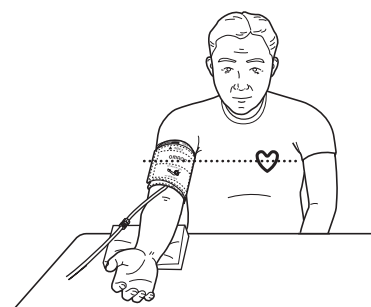
2. MODE (モード) セレクタを「MANU.」に設定します。



3. P-SET (加圧値設定) ボリュームを「AUTO」または目標加圧値に設定します。



4. 患者の腕にカフを巻きます。
(15・16 ページ参照)



必ずお読みください

製品について

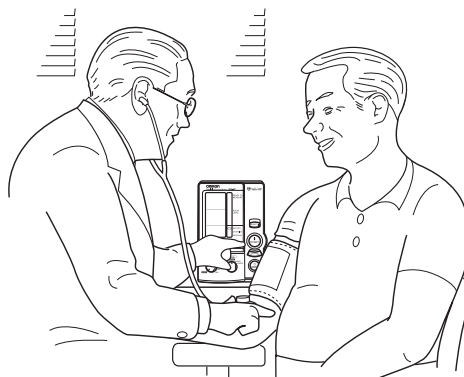
測定前の準備

測定方法

仕様／保証など

測定方法 (MANU. モード)

5. 患者の腕に聴診器をあてます。



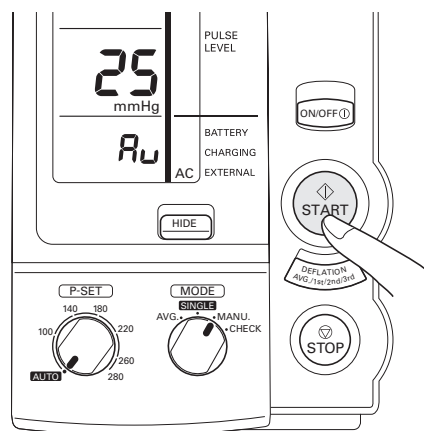
6. START (測定開始) スイッチを押して測定を開始します。

※カフを巻かずに START (測定開始) スイッチを押さないでください。

減圧中に脈拍を検出すると、圧力表示は脈拍に同期して更新されます。

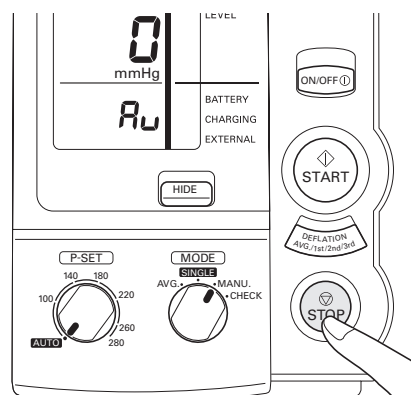
※減圧開始後、再び加圧をおこないたい場合、START (測定開始) スイッチを押すことにより、押している間だけ再加圧ができます。

※減圧開始後、減圧を速めたい場合、DEFLATION (減圧制御) / 測定結果表示切換スイッチを押してください。1 回押すごとに 5 ~ 10mmHg 程度減圧を速めることができます。



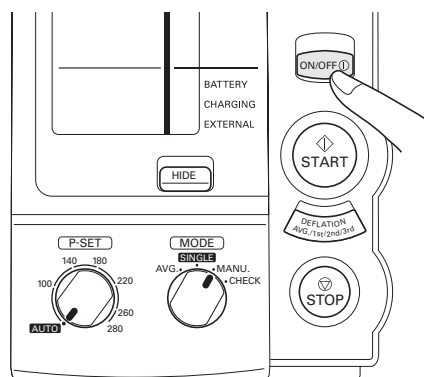
7. STOP (停止) スイッチを押して測定を終了します。

※専用バッテリーパックで使用中は約 5 分で自動的に電源が切れ、表示 (測定結果) が消えます。(オートパワーオフ)



8. ON/OFF (電源) スイッチを押して電源を切ります。

測定中、ノイズをひろったり、加圧値が適正でないと判断した場合は、エラー表示 (Er1 ~ 9) されます。このようなときは 28 ページを参照して、再度測定してください。



測定方法（CHECK モード）

CHECK モードで圧力表示精度を確認することができます。

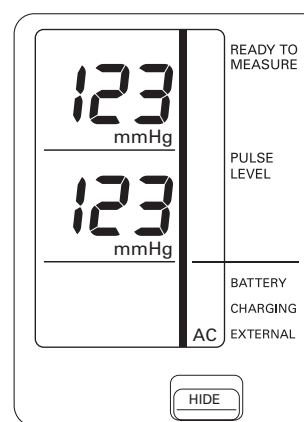
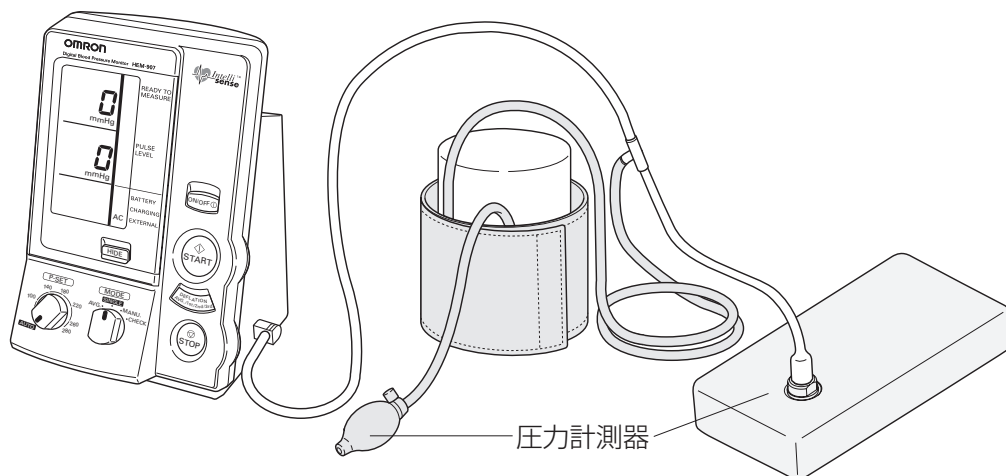
用意するもの

- (1) 正しく調整された圧力計測器（ゴム球を含む）
- (2) T 字管
- (3) エアチューブ 2 本
- (4) 茶筒などカフを巻き付けられるもの（加圧しても破損、変形しない丈夫なもの）

※圧力計測器でも誤差のある場合があります。

使い方

1. 図のように圧力計測器、ゴム球、本血圧計をT字管で接続します。
2. ON/OFF（電源）スイッチを押して電源を入れます。
3. MODE（モード）セレクタを「CHECK」に設定します。
4. 丈夫な筒状のものにカフをぴったりと巻き付けます。
5. ゴム球の排気弁を閉じ、適当な値（検査する圧力）まで加圧します。
最高血圧表示部および最低血圧表示部に圧力値が表示されます。
6. 本血圧計と圧力計の表示を比較します。
7. ゴム球の排気弁を開け、排気します。



CHECK 結果について

- (1) 計量法では血圧計の検定公差（出荷時の圧力精度）は $\pm 3\text{mmHg}$ を超えないこととなっています。
- (2) CHECK 結果が $\pm 4\text{mmHg}$ 以上になった場合は、オムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください。

使用後のお手入れ

⚠ 注意

本血圧計のお手入れのときには AC アダプタをコンセントから抜いてください。

- 感電の恐れがあります。



お手入れ後はよく乾燥させてから、AC アダプタをコンセントに差し込んでください。

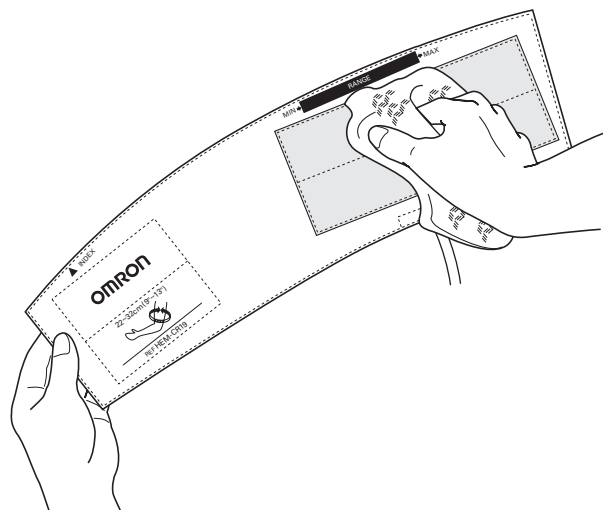
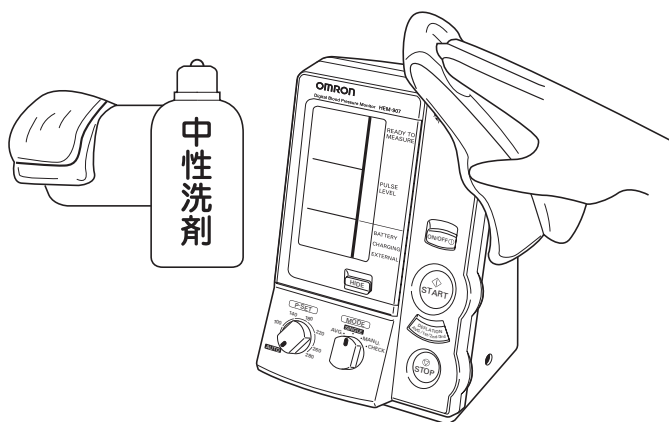
- 感電の恐れがあります。



お願い

- 本血圧計のお手入れに際して、シンナー、ベンジン、高濃度アルコールなどを使用しないでください。
- 本血圧計の殺菌に際してオートクレーブ、ガス滅菌（EOG、ホルムアルデヒドガス、高濃度オゾンなど）を使用しないでください。

1. 水、希釈した消毒用アルコール、または希釈した中性洗剤などを含ませてよく絞った柔らかい布でふきます。
2. 次に乾いた柔らかい布でからぶきします。



エラーコード一覧

エラーコード	説 明	処 置
E-r-1	加圧エラー ・ 加圧開始後、設定された時間内に圧力が 12mmHg を超えないとき ・ 加圧開始後、規定された時間内に設定されたカフ圧に達しなかった	・ カフと本体を接続しているエアチューブのコネクタがゆるんでいませんか？しっかり締めて測定してください。 ・ カフと本体を接続しているエアチューブが折れていませんか？伸ばして測定してください。
E-r-2	減圧エラー ・ 測定時、減圧速度が速すぎたとき ・ 測定時、減圧速度が遅すぎたとき ・ 測定開始後、規定された時間内に測定が終わらなかった	・ カフの巻き方がゆるい場合加圧に時間がかかります。正しく巻いて測定してください。 ・ カフのブラダーが空気漏れしていませんか？ブラダー（別売品）を交換してください。
E-r-3	過大圧エラー ・ カフ圧が 299mmHg を超えた	・ カフと本体を接続しているエアチューブが折れていませんか？伸ばして測定してください。
E-r-4	加圧不足エラー ・ 測定終了後、加圧不足により血圧が測定できなかった	・ P-SET を「AUTO」にして測定する場合は、加圧中に患者が腕や身体を動かさないようにして測定してください。「AUTO」測定時、ノイズにより加圧値が低く設定されることがあります。 ・ P-SET が「AUTO」にしっかり設定されていますか？「カチッ」と音がするまで左いっぱいに回してください。 ・ 加圧値設定を使用の場合は、30 ～ 40 mmHg 高い値に設定して測定してください。
E-r-5	血圧未決エラー ・ カフ圧が規定された圧力になっても血圧が測定できなかった	・ カフの巻き方がゆるい場合正しく測定できません。正しく巻いて測定してください。
E-r-6	脈波小エラー ・ 脈波が小さすぎた	・ カフの巻き方がゆるい場合正しく測定できません。正しく巻いて測定してください。 ・ カフを厚手の服の上に巻いたり、上着やシャツをまくり上げた状態では脈波が測定できません。衣服の上にはカフを巻かないでください。
E-r-7	測定エラー ・ 最高、最低血圧値の関係が異常であった	・ 不整脈がないか確認してください。
E-r-8	脈拍数エラー ・ 脈拍が 30 ～ 199 拍／分の範囲内に入らなかった	・ 測定中に患者が腕や身体を動かさないようにしてください。
E-r-9	故障エラー ・ 血圧計本体の故障です	オムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください。

必ずお読みください

製品について

測定前の準備

測定方法

仕様／保証など

おかしいな？と思ったら

ご使用中に異常が生じた場合は次の点をお調べください。

現象	点検箇所	処置方法
異常に高く（低く）加圧される	カフが正しく巻かれていますか？	カフを正しく巻き、もう一度測定してください。（15・16 ページ参照）
	加圧中、患者が腕や身体を動かしていませんか？	加圧中、患者が腕や身体を動かさないようにしてもう一度測定してください。
	特定の患者だけですか？ 不整脈などの場合、適正な加圧ができない場合があります。	P-SET を患者の最高血圧より 30 ～ 40 mmHg 高い値に設定して測定してください。
測定できない 血圧値が非常に高い（低い）		必要に応じ聴診モードなどにより患者を確認後「エラーコード一覧」に従い、適切な処置をしてください。（28 ページ参照）
	測定中、患者が腕や身体を動かしていませんか？	測定中、患者が腕や身体を動かさないようにしてもう一度測定してください。
	患者に不整脈がありませんか？	聴診モードで確認してください。
	カフのサイズ、カフの巻き方は正しいですか？	患者の腕の周囲長に合わせてカフを選択し、正しく巻いてもう一度測定してください。（15・16 ページ参照）
	カフを巻いた上腕の高さが心臓と同じ高さになっていますか？	カフを巻いた上腕の高さを心臓と同じ高さに保ち、もう一度測定してください。（16 ページ参照）

本機および内臓電池を廃棄またはリサイクルする場合には、環境汚染のリスクがあるので地方自治体の条例または規則等に従い処理してください。

主な構成材料を下記に示します。

また、カフは、感染のリスクがあるため、リサイクルせずに医療廃棄物として処理してください。

品名	構成品	原材料
パッケージ	箱	段ボール
	緩衝材	段ボール
	袋	PE
本体および出荷時の構成品	筐体	ABS, PC, SR
	内部部品	一般電子部品
専用バッテリーパック	電池	ニッケル水素電池 3 本

仕 様

医療機器認証番号	： 21200BZZ00144000
類 別	： 機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具
一般的名称	： 医用電子血圧計
医療機器分類	： 管理医療機器 特定保守管理医療機器
販売名	： オムロン デジタル自動血圧計 HEM-907
表示方式	： デジタル表示方式
測定方式	： オシロメトリック法
測定範囲	： 圧 力／0～299mmHg 脈拍数／30～199 拍毎分
精 度	： 圧 力／±3mmHg 以内 脈拍数／読み取り数値の±5%以内
加 圧	： ポンプによる自動加圧方式
減 圧	： 電磁式コントロール弁による自動減圧方式
排 気	： 電磁式コントロール弁による自動急速排気方式
電 源	： 専用 AC アダプタ (AC100V 50/60Hz 22VA) または 専用バッテリーパック (DC4.8V 6W)
電撃保護形式	： クラスⅡ B 形装着部
使用温湿度範囲	： 10～40℃、30～85% RH
本体質量	： 約 910g
外形寸法	： 139 (幅) × 203 (高さ) × 131 (奥行) mm
付 属 品	： カフ／ブラダーセット M (ブラダー付)、専用 AC アダプタ、 エアチューブ 1.0m、取扱説明書 (品質保証書付き)、医療機器添付文書
別 売 品	： カフ／ブラダーセット L、カフ／ブラダーセット M、カフ／ブラダーセット S カフ L (ブラダーなし)、カフ M (ブラダーなし)、カフ S (ブラダーなし) ブラダー L、ブラダー M、ブラダー S エアチューブ 1.0 m、エアチューブ 1.3 m 専用バッテリーパック、専用 AC アダプタ 専用スタンド、ウォールマウントキット、ポールマウントキット

※お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

EMC 適合 本製品は EMC 規格 JIS T 0601-1-2：2012 に適合しています。
本製品は JIS 規格 JIS T 1115：2005 に適合しています。
本製品は ANSI/AAMI SP10:1992 の要求に基づき、臨床評価されています。

製品に表示されているシンボルの意味

	B 形装着部		取扱説明書をお読みください
	クラスⅡ機器		電源の極性

製造者による宣言

HEM-907 は以下に指定した電磁環境内での使用を意図しています。使用者は、そのような環境内で HEM-907 が使用されることを確認してください。

電磁エミッション (IEC 60601-1-2)

エミッション試験	適合性	電磁環境
RF エミッション CISPR 11	グループ 1	HEM-907 は、その内部機能のためだけに RF エネルギーを使用している。 したがって、その RF エミッションは低く、近隣の電子機器に対して何らかの干渉を生じさせる可能性は少ない。 HEM-907 は、すべての建造物内で使用するのに適している。
RF エミッション CISPR 11	クラス B	
高調波電流 IEC 61000-3-2	クラス A	
電圧変動／フリッカ IEC 61000-3-3	適合する	

電磁イミュニティ (IEC60601-1-2)

イミュニティ試験	IEC60601-1-2 試験レベル	適合性レベル	電磁環境ガイダンス
静電気放電 (ESD) IEC 61000-4-2	± 6 kV 接触 ± 8 kV 気中	± 6 kV 接触 ± 8 kV 気中	床は木材、コンクリートまたはセラミックタイルであることが望ましい。もし床が合成材料で覆われていたら相対湿度は少なくとも 30% であることが望ましい。
電氣的ファースト トランジェント／バースト IEC 61000-4-4	± 2kV 電源供給ライン ± 1kV 入出力ライン	± 2kV 電源供給ライン ± 1kV 入出力ライン	電源の品質は、標準的な商用または病院環境と同じであることが望ましい。
電圧サージ IEC 61000-4-5	± 1 kV 差動モード ± 2 kV コモンモード	± 1 kV 差動モード ± 2 kV コモンモード	電源の品質は、標準的な商用または病院環境と同じであることが望ましい。
電力供給ラインにおける電 圧ディップ、短時間停電、 および電圧変動 IEC 61000-4-11	< 5% U_T 0.5 サイクル	< 5% U_T 0.5 サイクル	電源の品質は、標準的な商用または病院環境と同じであることが望ましい。 HEM-907 の使用者が電源の停電中にも連続した稼動を要求する場合には HEM-907 を無停電電源または電池から電力供給することを推奨する。
	40% U_T 5 サイクル	40% U_T 5 サイクル	
	70% U_T 25 サイクル	70% U_T 25 サイクル	
U_T : 試験機の定格電圧	< 5% U_T 5 秒間	< 5% U_T 5 秒間	
電源周波数 (50/60 Hz) 磁界 IEC 61000-4-8	3 A/m (r.m.s)	3 A/m (r.m.s)	電源周波数磁界は、標準的な商用または病院環境における一般的な場所と同レベルの特性を有することが望ましい。
備考 U_T は適用する試験レベルより AC 電源電圧を優先する。			

必ずお読みください

製品について

測定前の準備

測定方法

仕様／保証など

製造者による宣言

イミュニティ試験	IEC60601-1-2 試験レベル	適合レベル	電磁環境ガイダンス
伝導 RF IEC 61000-4-6	3 Vrms 150kHz ~ 80MHz 80% AM (2Hz)	3 Vrms	携帯および移動形 RF 通信機器は、ケーブルを含め HEM-907 のいかなる部分に対しても、送信機の周波数に該当する等式から計算された推奨分離距離より近づけて使用してはならない。 推奨分離距離 $d = 1.2 \sqrt{P}$ 150 kHz - 80 MHz $d = 1.2 \sqrt{P}$ 80 MHz - 800 MHz $d = 2.3 \sqrt{P}$ 800 MHz - 2.5 GHz ここに P は、送信機製造会社による送信機のワット (W) で表した最大出力電力定格で、 d はメートル (m) で表した推奨分離距離である。 現場電磁調査 * によって決定したように、固定 RF 送信機からの電界強度は、各周波数帯域 ** における適合レベルよりも低くなければならない。
放射 RF IEC 61000-4-3	3 V/m 80 MHz ~ 2.5 GHz 80% AM (2Hz)	3 V/m	次の記号が表示されている機器の近傍では干渉が生じるかもしれない。 

備考 1 80 MHz および 800 MHz においては、高い周波数範囲を適用する。

備考 2 これらのガイドラインはすべての状況に対して適用するものではない。電磁拡散は建築物、物、人からの反射と吸収に影響される。

* 例えば無線電話基地局（携帯／コードレス）と陸上移動無線、アマチュア無線、AM・FM ラジオ放送および TV 放送の基地局のような固定送信機からの電界強度を正確に理論的に予測をすることはできない。
固定 RF 送信機による電磁環境を正しく判断するためには、現場電磁調査を考慮すること。その HEM-907 が使用される場所において測定した電界強度が上記の適用される RF 適合レベルを超える場合は、その HEM-907 が正常動作をするかを検証するために監視すること。異常動作が確認された場合には、その HEM-907 の再編成または再設置のような追加対策が必要となるかもしれない。

** 150 kHz ~ 80 MHz 周波数帯域外に対して、電界強度は 3 V/m 未満であることが望ましい。

製造者による宣言

推奨分離距離：

携帯および移動 RF 通信機器と HEM-907 間の推奨分離距離			
HEM-907 は、RF 妨害が管理されている電磁環境内での使用を意図している。HEM-907 の使用者は、送信機の最大出力時に基づく下記に推奨している携帯および移動 RF 通信機器(送信機)と HEM-907 との最小距離を管理することで、電磁妨害を阻止することを促進できる。			
送信機の最大出力 電力定格 (W)	送信機の周波数に基づく分離距離 (m)		
	150 kHz ~ 80 MHz $d = 1.2 \sqrt{P}$	80 MHz ~ 800 MHz $d = 1.2 \sqrt{P}$	800 MHz ~ 2.5 GHz $d = 2.3 \sqrt{P}$
0.01	0.12	0.12	0.23
0.1	0.38	0.38	0.73
1	1.2	1.2	2.3
10	3.8	3.8	7.3
100	12	12	23
上記にリストされていない最大出力電力の定格の送信機に対しては、メートル (m) で表した推奨分離距離 d は、送信機の周波数に対応する様式を用いて決定できる。等式における P は送信機製造者によるワット (W) で表した送信機の最大出力電力の定格である。			
備考 1 80 MHz および 800 MHz においては、分離距離は高い周波数帯域を適用する。			
備考 2 これらのガイドラインはすべての状況に対して適用するものではない。電磁拡散は建築物、物、人からの反射と吸収に影響される。			

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きにしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後 1 年以内に故障した場合には無償にて修理、また故障内容や製品によっては、交換あるいは他機種との交換をいたします。
2. 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターまたはご購入の販売店にご連絡ください。
3. 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
 - (ニ) 本書の提示がない場合。
 - (ホ) 品質保証書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合、または販売店で発行されたお買い上げを証明するものがない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (ヘ) 消耗部品。
 - (ト) 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
 - (チ) その他取扱説明書（本書）に記載されていない使用方法による故障および損傷。
4. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5. この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 修理対応期間は製造打ち切り後 6 年となります。

品質保証書

このたびは、オムロン製品をお買い求めいただきありがとうございます。製品は厳重な検査を行い高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、1 年間は無償にて修理、また故障内容や製品によっては、交換あるいは他機種との交換をいたします。

※製品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。
This warranty is valid only in Japan.

※以下のいずれかを必ず行ってください。
・販売店で以下に記入、捺印していただく。
・販売店で発行されたお買い上げを証明するもの（レシートやシールでも可）を本品質保証書に貼付または保管いただく。

販売名 オムロンデジタル自動血圧計 HEM-907

お買い上げ店名



お買い上げ年月日 年 月 日

製造販売元

オムロン ヘルスケア株式会社

〒 617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地



製品のお問い合わせ、別売品や消耗品のご注文、修理のご依頼は

オムロン ヘルスケア お客様サポート

<http://www.healthcare.omron.co.jp/support/>

消耗品・別売品のご注文は

<http://store.healthcare.omron.co.jp/>

オムロン お客様サービスセンター

TEL 0120-30-6606（通話料無料） FAX 0120-10-1625（通信料無料）

受付時間 9:00～19:00（祝日を除く月～金）

〒515-8503 三重県松阪市久保町1855-370 ※都合により、お休みや受付時間の変更をさせていただく場合があります。